



平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社PLANT

コード番号 7646 URL <http://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ツ田 勝規

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼管理本部長 (氏名) 松田 恭和

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 平成28年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の業績(平成27年9月21日～平成28年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	65,314	1.8	1,719	△14.9	1,735	△15.2	1,054	△6.3
27年9月期第3四半期	64,137	4.8	2,020	△2.9	2,045	△3.6	1,125	△10.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	132.19	—
27年9月期第3四半期	141.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	38,392	14,961	39.0
27年9月期	39,504	14,202	36.0

(参考)自己資本 28年9月期第3四半期 14,961百万円 27年9月期 14,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	18.00	—	18.00	36.00
28年9月期	—	19.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年9月21日～平成28年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,700	1.9	2,600	△7.0	2,700	△5.7	1,600	△7.6	200.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期3Q	7,980,000 株	27年9月期	7,980,000 株
28年9月期3Q	196 株	27年9月期	196 株
28年9月期3Q	7,979,804 株	27年9月期3Q	7,979,804 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績の予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善がみられ、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、中国をはじめとした新興国経済の減速、原油価格の低迷による資源国経済の減速、英国のEU離脱問題、また、日銀によるマイナス金利の導入等の影響もあり、依然として景気、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、今春以降、インバウンド消費の減速、円高株安による富裕層による高額品の購入意欲減退といった影響もあり、日々の買い物には慎重で節約志向は依然として根強く、激しい価格競争が続いております。また、消費税増税の延期が決定されたことから、消費の急激な落ち込みは回避されたものの、将来の社会保障に対する不安から、購買意欲は当面低迷するものと思われまます。

このような状況のもと、当社では中長期経営方針である「スーパーセンター業態の社会的認知の実現」を遂行すべく、当事業年度より、「企業規模拡大」「店舗運営力向上」「商品力向上」3つの成長戦略を掲げ取り組みを行っております。

「企業規模拡大」では今後の出店に向けて、主に若手と女性幹部社員の増強をはじめとする「戦える組織」に大きく変更を行いました。

「店舗運営力向上」では「接客」「クリンリネス」「防犯」「武器」「販促企画力」「商人力」をキーワードとし、とりわけ「接客」では全店舗に接客トレーナーを配置しての接客の質の向上、また「武器」では鮮魚対面売場前に人員を配置してのお客様への対話を通じた商品提案による客数アップを図ってまいりました。

「商品力向上」では、前事業年度までに、瑞穂店、横越店、境港店において従来の家庭用品売場を「キッチン」「リビング」の生活シーン別の売場に、また当第3四半期までに大玉店、見附店、清水店において「キッチン」「リビング」「トラベル」「ビジネス」「ワーク」の生活シーン別の売場に改装し、より女性・主婦目線を意識した品揃えに変更いたしました。尚、これらの改装は、今後他店においても、順次行ってまいります。また当社設立35周年を記念した特別増量商品、特別価格商品も数多く展開しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高が65,314百万円(前年同四半期比1.8%増)、売上総利益は12,821百万円(前年同四半期比0.5%増)、営業利益は1,719百万円(前年同四半期比14.9%減)、経常利益は1,735百万円(前年同四半期比15.2%減)及び四半期純利益は1,054百万円(前年同四半期比6.3%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ1,111百万円減少し、38,392百万円となりました。これは主に減価償却等により有形固定資産が544百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ1,870百万円減少し、23,431百万円となりました。これは主に長期借入金が876百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ758百万円増加し、14,961百万円となりました。これは主に四半期純利益が1,054百万円となり、剰余金の配当が295百万円となったことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で平成27年10月30日公表の予想に変更はありません。上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年9月20日)	当第3四半期会計期間 (平成28年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,348	9,147
売掛金	445	371
商品	7,363	7,362
その他	796	613
流動資産合計	17,955	17,494
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,991	8,629
土地	5,424	5,424
その他(純額)	1,771	1,589
有形固定資産合計	16,188	15,643
無形固定資産	1,233	1,210
投資その他の資産	4,127	4,043
固定資産合計	21,549	20,898
資産合計	39,504	38,392
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,738	6,097
電子記録債務	788	1,157
1年内返済予定の長期借入金	1,691	1,691
未払法人税等	588	183
賞与引当金	461	573
その他	2,094	1,798
流動負債合計	12,363	11,502
固定負債		
長期借入金	7,510	6,633
退職給付引当金	1,083	1,140
資産除去債務	2,282	2,312
その他	2,062	1,843
固定負債合計	12,938	11,929
負債合計	25,301	23,431
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,358	1,358
資本剰余金	1,518	1,518
利益剰余金	11,327	12,086
自己株式	△0	△0
株主資本合計	14,204	14,964
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1	△2
評価・換算差額等合計	△1	△2
純資産合計	14,202	14,961
負債純資産合計	39,504	38,392

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年9月21日 至平成27年6月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年9月21日 至平成28年6月20日)
売上高	64,137	65,314
売上原価	51,373	52,492
売上総利益	12,764	12,821
販売費及び一般管理費	10,743	11,102
営業利益	2,020	1,719
営業外収益		
受取手数料	79	76
助成金収入	35	43
その他	44	32
営業外収益合計	159	152
営業外費用		
支払利息	112	97
その他	22	38
営業外費用合計	134	136
経常利益	2,045	1,735
特別利益		
受取損害賠償金	7	8
特別利益合計	7	8
税引前四半期純利益	2,053	1,743
法人税、住民税及び事業税	860	648
法人税等調整額	66	40
法人税等合計	927	689
四半期純利益	1,125	1,054

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。